

○北海道地方の地震活動

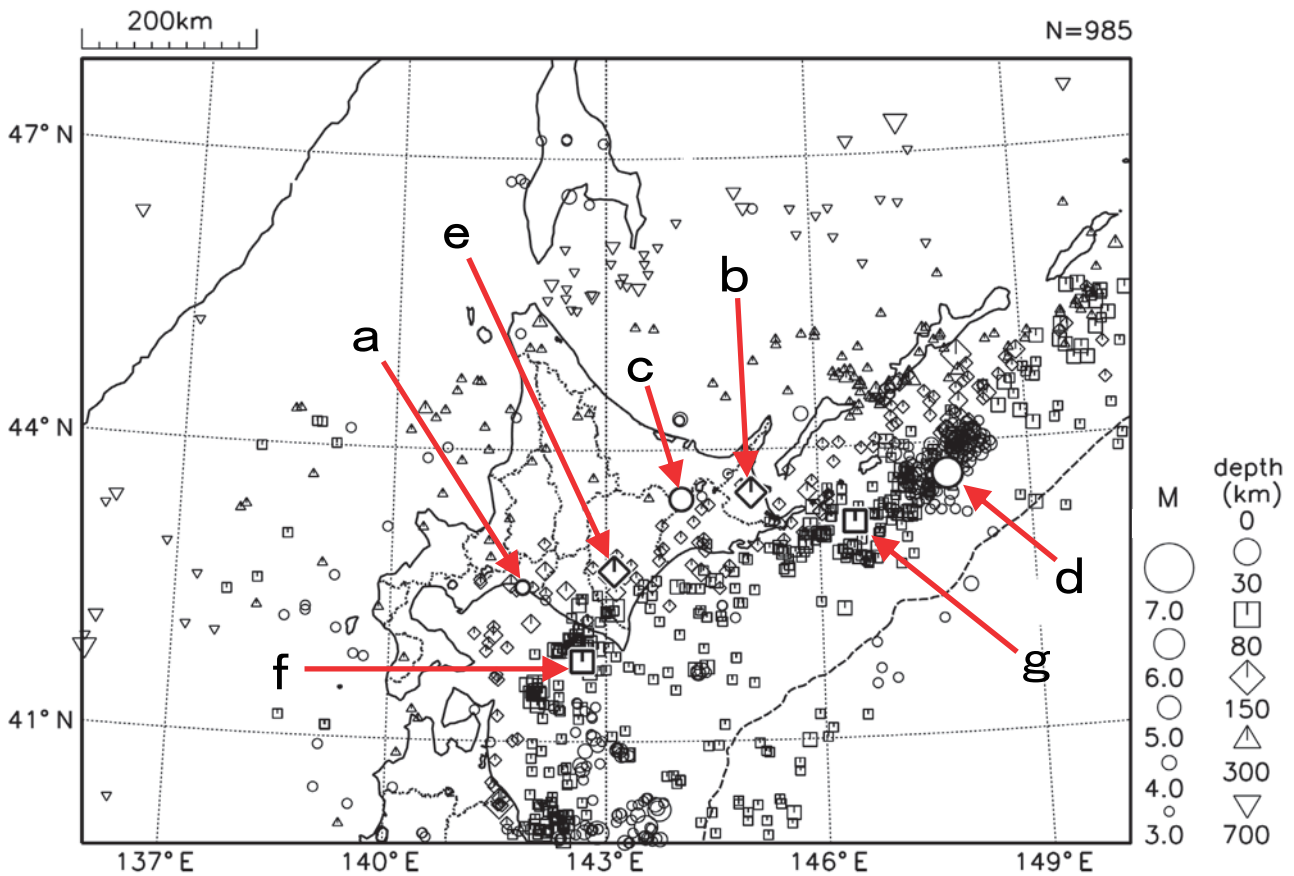


図5 北海道地方の震央分布図（2015年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2015年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は6回（2014年は6回）であった。2015年中の主な地震活動（津波を観測した地震を含む）は次の通りである。

1月1日22時57分に苫小牧沖の深さ30kmでM4.5の地震（図5中のa）が発生し、北海道むかわ町で震度4を観測したほか、北海道と青森県で震度3～1を観測した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。

1月9日03時42分に根室地方北部の深さ126kmでM5.5の地震（図5中のb）が発生し、北海道根室市、標茶町、別海町で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

2月17日08時06分に三陸沖でM6.9の地震（図5の範囲外）が発生し、青森県、岩手県、宮城県、秋田県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震により、北海道から岩手県の太平洋沿岸で津波を観測した。

6月4日04時34分に網走地方のごく浅い場所でM5.0の地震（図5中のc）が発生し、北海道釧路市阿寒町で震度5弱を観測したほか、北海道東部で震度3～1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。12月31日までに震度1以上を観測した余震が16回（震度3：4回、震度2：5回、震度1：7回）発生した。

7月7日14時10分に北海道東方沖でM6.3の地震（図5中のd）が発生し、北海道根室市、中標津町、標津町、別海町、岩手県盛岡市、普代村で震度3を観測したほか、北海道から東北地方と関東地方の一部にかけて震度2～1を観測した。

8月14日13時43分に十勝地方中部の深さ80kmでM5.1の地震（図5中のe）が発生し、北海道浦幌町で震度4を観測したほか、北海道から岩手県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

9月12日22時38分に浦河沖の深さ56kmでM5.4の地震（図5中のf）が発生し、北海道浦河町、様似町で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

9月17日07時54分（日本時間）にチリ中部沿岸で発生したMw8.3の地震により、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等で津波を観測した。

北海道地方でもえりも町庶野で0.5m、浜中町霧多布港*で27cmなど、太平洋沿岸で津波を観測した。

※所属：国土交通省港湾局

11月28日11時51分に根室半島南東沖の深さ71kmでM5.6の地震（図5中のg）が発生し、北海道根室市、中標津町で震度4を観測したほか、北海道から岩手県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。